



山口県立山口図書館ニュース

～開設120周年・建築50周年記念版～

山口県立山口図書館は、1903年（明治36年）に開設しました。2023年（令和5年）の今年、開設120年の節目を迎えます。また、現在の建物は、1973年（昭和48年）の開館から今年で50年を迎えます。

このことを記念して、7月1日から12月27日までの半年間、記念事業を実施しています。

記念行事

●記念ミニ講演会

「山口県文学のお宝資料」

日時：9月16日（土） 13：30～14：30

講師：加藤 禎行 氏（山口県立大学教授）

会場：第2研修室

定員：20名

申込方法：

来館、電話、FAX、またはメールにて、氏名と御住所をお知らせください。

※ふるさとやまぐち文学ギャラリー資料展示の関連行事です。展示もぜひご覧ください。

資料展示

●1階 明治維新人物ギャラリー

期間：7月1日（土）～9月28日（木）

さのともさぶろう こんどうきよし
「佐野友三郎と近藤清石」

●2階 資料展示コーナー

期間：7月1日（土）～9月28日（木）

「山口県立山口図書館の歴史 第1部」

●2階 ふるさと山口文学ギャラリー

期間：9月1日（金）～12月27日（水）

「山口県文学のお宝資料」

今後の予定

●第25回 図書館振興県民のつどい

講演会「山口県の図書館の未来を語ろう」

開催日：10月22日（日）

募集開始：9月中旬

会場：レクチャールーム

●図書館建築50周年記念行事

開催日：11月中旬

※ただいま準備中です。

情報公開までもう少しお待ちください！

ミニコラム

●2館の県立図書館と県立図書館分館

郡制の廃止に伴い、郡立萩図書館が県に移管され、大正12年4月1日から「県立萩図書館」となりました。ここから、昭和49年に萩市に移管されるまで、県立2館時代が続きました。

終戦後、図書館未設置地域等から県立図書館分館設置を求める請願書が提出されるようになりました。その結果、昭和25年「美祢分館」（秋吉村）の設置を皮切りに、「佐波分館」（出雲村）、「豊浦分館」（菊川村）、「大島分館」（久賀町）の4館が設置され、昭和32年に各地域に移管されるまで、地元住民の読書活動の支えとなりました。

公式 X (旧Twitter) 投稿中！

毎開館日につき1回、
お昼の12時に投稿しています。
(@ymgc_pref_lib)



Q

ご活用ください！ レファレンスサービス

A

山口図書館があなたの調べものをお手伝いします

山口図書館では、80万冊の資料と、職員のノウハウを駆使して、皆さまの調べものをお手伝いします。どうぞご利用ください。

レファレンスサービスとは？

皆さまから寄せられたさまざまな質問に、司書が図書館の資料を調査して、無料で回答します。

図書館資料・データベースなど、確実な情報源に基づいて回答します。

日常生活や仕事の課題、山口県に関すること、読書相談など、さまざまなことならお答えします。（病気の診断や法律相談など、専門知識が必要な事柄については回答を差し控えることがあります。）

電話やお手紙、当館のウェブサイトからも受け付けます。

調べものに役立つリーフレット を配布しています

あるテーマで調べものをするときに、最初に手に取ったらよい本や、調べ方のコツなどをまとめたリーフレット「調べ方案内」を無料配布しています。館内や、当館ウェブサイトで公開しています。

～ 主な調べ方案内 ～

山口県の地図を探す（改訂版）



先祖について調べる（武士編）



薬について調べる（改訂版）



中原中也について調べる



こんな質問に回答しました

山口図書館では、毎年、1,000件以上のお問合せに回答しています。回答の一部については、個人情報に配慮した上で、“レファレンス協同データベース”（国立国会図書館）で公開しています。

～ これまでの質問・回答の例 ～

1. ティッシュ箱から1枚とると次の1枚が顔を出すしくみ（箱の内部の構造）が図示された本はないか。



2. ナス科の植物「タマリコ」の育て方について、参考になる資料があるか。



3. 獅子舞か、お神楽の折り紙（できれば立体的なもの）の折り方が載っている資料はないか。

